

うきは

2021.10.15
No.385

掲載記事は10月1日時点で作成しています。
新型コロナウイルス感染症による影響で、掲載記事の変更やイベント等が中止・延期となる場合があります。詳しくは市ホームページ、お問い合わせ先で確認してください。

目次

- 3 国保コロナに伴う傷病手当金／
無料職業紹介所
- 4 年金生活者支援給付金制度／
断酒会
- 5 保育所（園）入所申込受付／薬と
健康の週間
- 6 うきはアリーナで健康づくり
- 7 空き家・住まいの終活無料相談会／
農作業賃金表（秋季）／企業版ふる
さと納税／8月入札結果
- 8 久留米公開講座受講者募集／公立保
育所（園）会計年度任用職員募集
- 9 うき8体操・うき8ストレッチ
- 10 同和問題啓発強調月間講演会（報告）
／防災だより
- 11 究真館ラグビーの魅力届けたい
- 12 協力隊通信
- 13～15 広域情報／有料広告
- 16 まちの話題

今月の表紙



るり色ふるさと館駐車場



百年公園

松尾芭蕉より繋がる うきは市の句碑

表紙の句碑は市内最古（文化7年）の句碑で、吉井町（菊竹六鼓記念館北部）に建立されています。

市内には、夏目漱石、高浜虚子らさまざまな俳人の句碑が54基あります。

そのなかには、若くして「ホトトギス」（1897年創刊俳句雑誌）同人として活躍した原三猿朗や、三猿朗の俳号を継いだ長男、原三猿子という、うきは市吉井町生まれで、俳句界で指導者として活躍し、俳誌「夏萩」を発行するなど、うきはの俳句文化を支え、発展させた俳人の句碑もあります。

豊かな清流に囲まれたおだやかな景色や、数々の俳人に想いを馳せながら、市内をゆっくり散策しながら句碑めぐりをしてみませんか。

- “句碑めぐり”のパンフレットのコピーは吉井歴史民族資料館に設置しています。
生涯学習課文化財保護係 ☎75-3343